

「未来をひらく

新文化首都 けいはんな」

Challenging the Future . . .

the New Cultural Capital, Keihanna

平素より、関西文化学術研究都市の建設推進に特段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本都市は、昭和62年に制定された関西文化学術研究都市建設促進法に基づき、京阪奈丘陵において、産学官の連携のもとに建設が進められています。その都市建設は、未来を先取りする文化・学術・研究の新たな拠点づくりを目指すものであり、ひいては、国民経済の発展と国際社会にも貢献することが期待されております。

法律施行後19年が経過する中、本都市では、知の集積や研究開発成果を活かした産業化や、国内の産業集積地等との連携を図る広域化、さらに昨年11月、中国最大規模のサイエンスパークである北京市中関村科技園区と交流促進協定を締結するなどの国際化の推進に向けた取り組みなどを積極的に行っております。

また、本年3月、国土交通省が今後10年間の取り組みの方向を示した新たな計画である「サード・ステージ・プラン」を策定されるなど、本都市は大きな節目を迎えております。

地元といたしましては、本都市の整備推進について、このプランに基づいた国の総合的な施策展開に大きな期待を寄せるとともに、連携・協力を図りながら一丸となって取り組んでまいり所存であります。

つきましては、平成19年度政府予算の編成等に際し、厳し

い財政状況下ではありますが、本都市建設の一層の促進に格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

平成 1 8 年 1 1 月

関西文化学術研究都市建設推進協議会

会 長 荒 巻 禎 一

代表委員

関西経済連合会会長	秋山 喜久
京 都 府 知 事	山田 啓二
大 阪 府 知 事	太田 房江
奈 良 県 知 事	柿本 善也
京都商工会議所会頭	村田 純一
大阪商工会議所会頭	野村 明雄
奈良商工会議所会頭	西口 廣宗

財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

理 事 長 立石 義雄

## 重点要望事項

### 1 サード・ステージ・プランに基づく推進施策の実施

本都市の今後10年間の取り組みの方向性を示した新たな計画であるサード・ステージ・プランに基づく国の積極的な推進施策の実施をお願いいたします。

### 2 本都市における税制上の優遇措置

文化学術研究施設等の立地を促進し、十分な都市形成を図るため、適用期限が平成19年3月31日となっている本都市における**国税及び地方税の特例措置**、また、**地方税の不均一課税に伴う減収補填措置**について、適用期限の2年間の延長をお願いいたします。

### 3 科学技術基本計画に基づく施策の本都市への展開

本都市の先端的な研究開発分野に対して重点的な資源配分をいただく等、当該計画に基づく施策を本都市へ展開されますようお願いいたします。

特に、次年度からの施策として計画されています知的クラスター創成事業（第 期）(仮称)の本都市への展開、当事業と第 期産業クラスター計画との連携による研究・産業基盤の強化・充実など、本都市の研究シーズを新産業創出に結びつける施策の展開を図られますようお願いいたします。

また、本年7月から検討が進められている次世代スーパーコンピュータ施設の整備候補地について、格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

#### 4 新産業創出基盤強化のための学術・研究開発機能の高度化

新産業創出等に多大な成果が期待できる本都市の先端的研究活動を一層推進するため、学術・研究開発機能の高度化に、格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

つきましては、**国際電気通信基礎技術研究所（ATR）情報通信研究機構（NICT）の「けいはんな情報通信オープンラボ」**、**奈良先端科学技術大学院大学**及び**日本原子力研究開発機構関西光科学研究所**等について、格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

また、株式会社けいはんなの研究交流拠点機能の活用等の支援強化について御配慮をお願いいたします。

#### 5 次世代ロボット研究開発の推進

都市再生プロジェクト「大阪圏における生活支援ロボット産業拠点の形成」を推進する中核的な拠点の一つである本都市において、ATR、奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学などが取り組む**次世代ロボット研究開発**について、格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

## 6 都市建設の促進

交流と連携を一層推進し、本都市に集積する科学技術の積極的な活用が図れるよう、**学研都市連絡道路（一般国道163号）**の早期整備や**第二名神高速道路、第二京阪道路、京奈和自動車道、都市域内幹線道路等**の道路整備、並びに都市域 鉄道網の早期実現など、交通ネットワークの充実等について、特段の御配慮をお願いいたします。

また、都市再生機構が行う土地区画整理事業（木津地区、南田辺地区、高山地区）につきまして、一層整備が推進されますようお願いいたします。

## 7 文化機能の充実

平城遷都1300年にあたる2010年までの**平城宮跡第一次大極殿の復原及び平城宮跡の創造的活用**の検討、並びに国家的プロジェクトとして「**平城遷都1300年記念事業**」への積極的な支援等についてお願いいたします。

また、本都市の情報発信と魅力度向上のため、「**私のしごと館**」の事業の推進や、「**国立国会図書館関西館**」の整備・拡充を図られますようお願いいたします。

さらに、文化庁が提唱されている「**関西元気文化圏**」の中で、本都市の文化創造と交流に関する取り組みが活発に展開できるよう、連携・支援について、特段の御配慮をお願いいたします。

## 個別要望事項

国立国会図書館 .....	8
内閣府 .....	9
総務省 .....	11
財務省 .....	14
文部科学省 .....	15
厚生労働省 .....	22
経済産業省 .....	23
国土交通省 .....	25

## 参考資料

- (参考1) 関西文化学術研究都市における新産業創出の取り組み例・・・31
- (参考2) 関西文化学術研究都市に関する主な経緯・・・・・・・・・・33
- (参考3) 関西文化学術研究都市の近況・・・・・・・・・・35



## 【国立国会図書館】

### 国立国会図書館関西館

国立国会図書館関西館は、文化学術研究等に関する「知」の宝庫であり、本都市の文化創造・情報発信の中核的施設として大きな役割を担っています。

つきましては、引き続き、本施設の整備・拡充に格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

また、科学技術関連資料やアジア関連資料等図書館資料の一層の充実、電子図書館サービスを含めた利用者サービスの充実、加えて、公立図書館をはじめ企業、大学等との幅広い連携協力の推進について、特段の御配慮をお願いいたします。



国立国会図書館関西館

## 【内閣府】

第3期科学技術基本計画において「国際研究開発拠点として引き続き育成・整備を図る」と位置付けていただいている本都市の先端的な研究開発分野に対し、重点的な資源配分をいただく等、当該計画に基づく施策を本都市へ展開されますようお願いいたします。

### 科学技術基本計画に基づく施策の本都市への展開

文部科学省の「知的クラスター創成事業」として採択いただきました「ヒューマン・エルキューブ産業創成のための研究プロジェクト」では、産学官が連携して本都市に立地する大学や研究機関の先端的かつ豊富な研究シーズを活かした新産業創出の推進に取り組んでおり、当初計画を上回る研究開発成果による事業化やベンチャー企業の創出が見られるなど、産業化につながる成果も出てきております。

つきましては、次年度からの施策として計画されています知的クラスター創成事業（第 期）（仮称）の展開に関し、本都市に対して、総合的な視野に立った御支援をいただきますようお願いいたします。

また、総合科学技術会議が推進されている「研究開発の戦略性の強化」や「科学技術システム改革」等の総合的施策に沿って、本都市が「科学技術創造立国」の重要な一翼を担えるよう、一層の御支援や育成施策の展開をお願いいたします。

## **次世代ロボット研究開発の推進**

本都市におきましては、国際電気通信基礎技術研究所（ＡＴＲ）、奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学などが、先端的な科学技術を結集した次世代ロボットの研究開発において独創的な成果を出しております。

つきましては、都市再生プロジェクト「大阪圏における生活支援ロボット産業拠点の形成」を推進するため、本都市における次世代ロボットの研究開発に格別の御高配をお願いいたします。

## **「STSフォーラム」の展開**

STSフォーラムの京都での継続開催と、国際的な「知」の拠点である本都市の同フォーラムにおける一層の活用について、特段の御配慮をお願いいたします。

## 【総務省】

ユビキタスネットワーク社会の実現に向けた研究開発など、本都市において取り組んでいる情報通信関連の先端的研究や基盤的研究につきましては、新産業創出への期待も高まっております。

つきましては、本都市に集積する情報通信関連研究機関の充実、並びに研究開発の推進について、特段の御配慮をお願いいたします。

特に、都市再生プロジェクト「大阪圏における生活支援ロボット産業拠点の形成」を推進する中核的な拠点の一つである本都市における次世代ロボット研究開発、及び本都市が高い研究ポテンシャルを有する「ユニバーサルコミュニケーション技術」に関して、本都市を中核的拠点として研究開発を推進することについて、格別の御高配をお願いいたします。

### 本都市における税制上の優遇措置

文化学術研究施設等の立地を促進し、十分な都市形成を図るため、適用期限が平成19年3月31日となっている地方税の特例措置及び不均一課税に伴う減収補填措置について、適用期限の2年間の延長をお願いいたします。

### (株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)

本研究所は、情報通信基盤技術に関する国際的に認めら

れた C O E ( Center Of Excellence ) として確固たる地位を築いており、実施している基礎的、独創的な研究開発は、新産業創出への貢献と我が国の国際競争力の強化につながると期待されております。

また、平成 1 8 年度を新しい経営フェーズスタートの年と位置付けて研究組織を再整備し、独立行政法人情報通信研究機構 ( NICT ) とユニバーサルコミュニケーション関連技術等に関する連携・共同研究を積極的に推進するとともに、国内外の研究機関等と多様な連携を強化しております。

さらに研究成果を活用したグループ会社による事業化の強力な推進といった新たなビジネスモデルを確立しつつ、ユビキタスネット社会を視野においた研究開発を実施しております。

つきましては、I C T 利活用の高度化推進や、独創性・新規性に富む研究開発を推進するための競争的研究資金の拡充に格別の御支援と御高配をお願いいたします。

### **(独) 情報通信研究機構 ( N I C T ) 知識創成コミュニケーション研究センター及び「けいはんな情報通信オープンラボ」**

本センターは、ユニバーサルコミュニケーション基盤技術分野における研究を行うとともに、併設の「けいはんな情報通信オープンラボ」も活用し、産学官が連携した地域における情報通信分野の研究開発推進や、専門家の育成等を併せた人材の育成等の強化を図っております。

「けいはんな情報通信オープンラボ」では、ユビキタスホーム、ネットワークロボット実験環境や超高速ネットワーク研究環境（JGN）などを活用し、ユニバーサルコミュニケーション基盤技術、新世代ネットワーク構築技術に関する研究を推進してまいります。

つきましては、新たな産学官連携のために、「けいはんな情報通信オープンラボ」の施設のさらなる充実と連携プロジェクトの推進について、特段の御配慮をお願いいたします。



情報通信研究機構（NICT）  
知識創成コミュニケーション研究センター



ユビキタスホーム

### 文化学術研究交流施設「けいはんなプラザ」の活用

国等の技術・研究開発のプロジェクトにおいて、本施設の活用をよろしくお願いいたします。

## 【財 務 省】

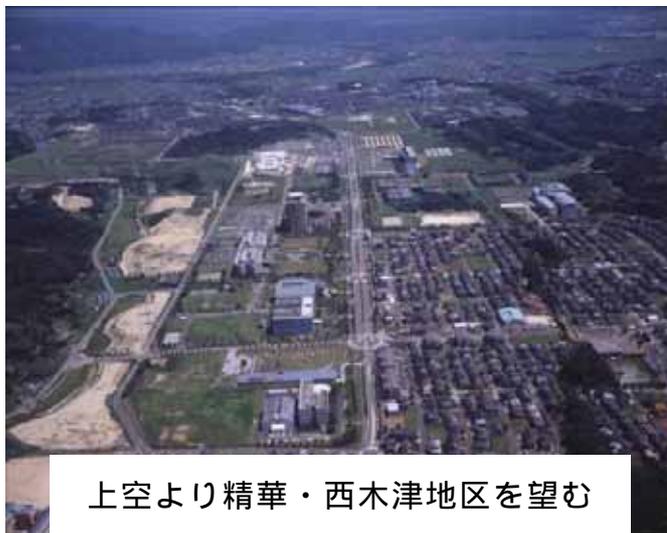
新産業創出基盤の強化を図るため、科学技術基本計画において国際研究開発拠点として位置付けられております本都市の建設推進及び文化学術研究活動に対する御支援を賜りますようお願いいたします。

### 本都市における税制上の優遇措置

文化学術研究施設の立地を促進し、十分な都市形成を図るため、適用期限が平成19年3月31日となっている文化学術研究施設に対する国税の税制上の優遇措置（法人税特別償却）について、適用期限の2年間の延長をお願いいたします。

### ㈱けいはんな、文化学術研究施設等に対する融資

本都市における文化学術研究交流施設「けいはんなプラザ」を管理運営している㈱けいはんな及び文化学術研究施設等に対する日本政策投資銀行の融資継続をお願いします。



上空より精華・西木津地区を望む

## 【文部科学省】

第3期科学技術基本計画において「国際研究開発拠点として引き続き育成・整備を図る」と位置付けていただいている本都市の先端的な研究開発分野に対し、重点的な資源配分をいただく等、当該計画に基づく施策を本都市へ展開されますようお願いいたします。

### 知的クラスター創成事業（第 期）（仮称）の本都市への展開

知的クラスター創成事業には、本都市が総力を挙げて取り組み、研究開発成果による事業化やベンチャー企業の創出が見られるなど、産業化につながる成果が出ております。

次年度からの施策として計画されています知的クラスター創成事業（第 期）（仮称）が本都市において展開されますよう、特段の御配慮をお願いいたします。

また、当事業によって生まれた研究開発成果が本都市において速やかに産業化されるよう、地元自治体や経済界等が協働して設置した「けいはんな新産業創出・交流センター」の事業活動の推進をはじめ、新産業創出機能の強化を図っているところでありますが、さらなる実用化研究開発の推進や支援、企業への技術移転促進、大学発ベンチャー創出支援などに関する国等の他の諸事業との制度連携の充実・強化をお願いいたします。

さらに、これらの構想実現のために、本都市に立地する

奈良先端科学技術大学院大学をはじめとする大学や研究機関に対する御支援をお願いいたします。

### **次世代スーパーコンピュータ施設の整備**

本年7月から検討が進められている次世代スーパーコンピュータ施設の整備候補地について、格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

### **次世代ロボット研究開発の推進**

都市再生プロジェクト「大阪圏における生活支援ロボット産業拠点の形成」を推進する中核的な拠点の一つである本都市における次世代ロボット研究開発について、格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

特に、平成18年度科学技術振興調整費の「科学技術連携施策群の効果的・効率的な推進」におけるテーマであるネットワークロボット、ユビキタスネットワークなどの異種ネットワーク環境と相互に接続可能なロボットの環境情報構造化プラットフォームを構築する「次世代ロボット 共通プラットフォーム技術の確立」の研究について、格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

### **地域結集型共同研究事業**

平成15年度に独立行政法人科学技術振興機構から選定いただきました「京都府地域結集型共同研究事業」では、機能性微粒子に関する地域COEを構築するため、機能性微

粒子材料創製のための基盤技術開発を産学官が連携して進めておりますので、その事業推進について、特段の御配慮をお願いいたします。

### **奈良先端科学技術大学院大学**

先端科学技術分野の総合的な教育・研究拠点の形成を図るため、奈良先端科学技術大学院大学の教育研究体制の整備を一層推進されますようお願いいたします。

特に、社会的要請や教育研究の進展に対応したIT、バイオ、ナノテクノロジーに係る学術分野の着実な進展とともに、3研究科の学問分野連携による融合領域の推進及び常に最先端の教育研究に対応できる基盤設備の整備、並びに施設の充実について、特段の御配慮をお願いいたします。



奈良先端科学技術大学院大学

### **(独) 日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所**

本研究所では、これまでに開発した先進レーザーを活用した先進医療への応用や、ナノテクノロジーやバイオテクノロジーに新たな展開を拓く最先端科学の研究を推進して

います。

本研究所の有する最先端研究施設の共用化により、多くの大学及び研究機関をはじめ、産業界からの利用も開始され、新産業創製の拠点としても大きな期待が寄せられています。

また、青少年の科学する心を育む施設である「きつづ光科学館ふおとん」の事業につきましても大きな成果を上げております。

さらに、システム計算科学センター（関西地区）では量子ビーム応用研究部門と協力して高度情報基盤技術（グリッド等）を活用したバイオ研究を推進しており、生物学と情報学の融合に大きな期待が寄せられております。

特に、平成18年度科学技術振興調整費の「先端融合領域イノベーション創出拠点の形成」プログラムに提案した「『光医療産業バレー』拠点創出」がフィージビリティスタディとして採択され、本都市域の産学官との連携拠点の構築に向けた活動を始めております。

つきましては、これらの事業に特段の御配慮を賜りますようお願いいたします。

### **（財）国際高等研究所**

本都市のシンボリックな研究施設として、人類社会の調和的な発展のための問題解決の統合システム創造に係る基礎研究を進める本研究所において、研究者の創意に基づく基礎研究の推進のため、特段の御配慮をお願いいたします。

## **大阪大学大学院工学研究科**

津田サテライトキャンパス及び自由電子レーザー研究施設の実験研究の発展のため、特段の御配慮をお願いいたします。

## **京都大学の教育研究施設**

大学キャンパスの再配置計画を推進される中で、本都市へ大学施設を設置されますようお願いいたします。

## **文化学術研究交流施設「けいはんなプラザ」の活用**

国や科学技術振興機構等の技術・研究開発プロジェクトにおける本施設の活用促進について、特段の御配慮をお願いいたします。

## <文化 庁>

### 特別史跡平城宮跡における第一次大極殿の復原及び平城宮跡の創造的活用の検討、並びに国家的プロジェクトとして平城遷都1300年記念事業への積極的な支援

平城遷都1300年にあたる2010年までの「平城宮跡第一次大極殿正殿」復原の完成及び「院地区」整備の早期着工のため、必要な事業費を確保され、「平城遺跡博物館構想」の実現推進に積極的な取り組みをお願いいたします。

また、歴史を体験的に学び、文化創造や交流の拠点となるよう、平城宮跡の創造的活用を促進する方策の積極的な検討をお願いいたします。

さらに、平城宮跡を中心に広く関西各地で展開を目指す「平城遷都1300年記念事業」は、平城宮跡を中心とした地域の保存と創造的活用を促進するとともに、日本のアイデンティティーを国内及び世界各地に情報発信するものであります。

この記念事業を国家的プロジェクトとして位置付けられるとともに事業への積極的な参画・支援等について、特段の御配慮をお願いいたします。



平城宮跡第一次大極殿院復原模型との合成<sup>1)</sup>  
(資料提供：奈良文化財研究所)



大極殿復原状況

## 「関西元気文化圏」の展開

文化庁が提唱されている「関西元気文化圏」の中で、本都市の文化創造と交流に関する取り組みが活発に展開できるよう、支援・連携について、特段の御配慮をお願いいたします。

### 本都市で開催された「関西元気文化圏」の事業例



関西文化学術研究都市  
6大学連携「市民公開講座」



けいはんな学研都市発  
「知の発信」公開講演会  
(写真は西村吉雄 東京工業大学監事)

## 【厚生労働省】

### 私のしごと館

本館につきましては、平成15年3月の運営開始後、多くの来館者が訪れており、本都市から全国に向けた情報発信拠点及び地域活性化の拠点として大きな役割を果たしています。

つきましては、若年者の職業意識の向上や適切な職業の選択、さらには技能の振興や産業の発展に寄与することを目的として、様々な職業の体験機会や体系的な職業情報の提供等により、若年者を中心とした職業生活設計を総合的に支援するために同館が実施する事業の推進について、特段の御配慮をお願いいたします。



しごと体験ゾーンでの  
「精密製品組み立て」の体験



しごと情報ゾーンでの職業情報の収集

## 【経済産業省】

### 第 期産業クラスター計画等の推進支援

本都市に集積する研究開発の成果が、ベンチャー支援等を通じて新産業の創出につながるよう御支援をお願いいたします。

特に、第 期産業クラスター計画において、個別プロジェクト「関西フロントランナープロジェクト<sup>ネオ</sup>Neo <sup>クラスター</sup>Cluster」における未来型情報家電・ロボット分野の拠点として位置付けていただいている本都市の「KIT<sup>キット</sup> (Keihanna Innovative <sup>けいはんな</sup> <sup>イノベーター</sup>Triangle) コミュニティ」形成事業の推進について、特段の御支援をお願いいたします。

また、産業クラスターと知的クラスターとの連携につきましては鋭意取り組んでいただき、地域新生コンソーシアム研究開発事業等の御支援もいただいているところですが、引き続き、「第 期産業クラスター計画」と「知的クラスター創成事業（第 期）（仮称）」との連携により、本都市におきまして研究開発から事業化、製品化に至る切れ目のない研究・産業基盤の強化・充実が図られますよう、特段の御配慮をお願いいたします。

### 次世代ロボットの実用化など新産業創出の推進

本都市におきましては、「知的クラスター創成事業」などによる情報家電、健康福祉機器、環境等に関する研究開発成果や、国際電気通信基礎技術研究所（ATR）、奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学などが取り組む次世代口

ボットの研究開発成果が集積しております。

また、本都市は、都市再生プロジェクト「大阪圏における生活支援ロボット産業拠点の形成」を推進する中核的な拠点の一つに位置付けられております。

つきましては、要素技術の高度化や実証実験の展開による次世代ロボットの実用化をはじめ、本都市における新産業創出の推進に格別の御高配を賜りますようお願いいたします。

### **（財）地球環境産業技術研究機構（RITE）**

地球温暖化問題の解決に向け、地球再生計画を具体化するために革新的な環境技術の開発、二酸化炭素吸収源の拡大を国際的に推進する中核的研究機関である本機構への地球環境関連研究費の確保等、地球環境保全に係る活動に対する御支援をお願いいたします。

### **「平城遷都1300年記念事業」と上海万国博覧会との連携**

2010年に開催される「平城遷都1300年記念事業」と「上海万博」との連携について、御留意いただくとともに、日本政府館の御検討の際には、当事業に係る出展等について、特段の御配慮をお願いいたします。

### **文化学術研究交流施設「けいはんなプラザ」の活用**

国等が行う技術・研究開発プロジェクトにおける本施設の活用促進について、特段の御配慮をお願いいたします。

## 【国土交通省】

関係省庁等が一体となって本都市の建設を強力に推進するため、関係省庁等との連絡調整及び全体計画の調整を図られますようお願いいたします。

### <サード・ステージ・プラン>

#### サード・ステージ・プランに基づく推進施策の実施

本都市の今後10年間の取り組みの方向性を示した新たな計画であるサード・ステージ・プランに基づき、「持続可能社会のための科学」の推進、アジアをはじめ世界に開かれた都市づくり、未来を拓く知の創造都市の形成等の実現に向け、国の積極的な推進施策の実施をお願いいたします。

### <税制上の優遇措置等>

#### 本都市における税制上の優遇措置

文化学術研究施設等の立地を促進し、十分な都市形成を図るため、適用期限が平成19年3月31日となっている国税及び地方税の特例措置、また、地方税の不均一課税に伴う減収補填措置について、適用期限の2年間の延長をお願いいたします。

#### 文化学術研究施設等に対する融資

文化学術研究施設等に対する日本政策投資銀行の融資継続をお願いいたします。

## < 交通ネットワーク等の充実 >

### 道路網の整備充実

第二名神高速道路、第二京阪道路、京奈和自動車道、都市域内幹線道路の整備推進を図られますようお願いいたします。

特に、国際文化公園都市「彩都」や大阪圏の産業集積地との連携において重要性が高い学研都市連絡道路（一般国道 163 号）の早期整備について、特段の御配慮をお願いいたします。



学研都市連絡道路（清滝中町付近）



第二京阪道路（松井山手付近）

### 鉄道網の整備充実

#### [ 都市域鉄道網の早期実現 ]

次の項目につきまして、特段の御配慮をお願いいたします。

ＪＲ学研都市線の高速化・複線化

ＪＲ奈良線の全線複線化

京阪奈新線の延伸

片奈連絡線の整備

## **[ リニア中央新幹線計画の推進 ]**

リニア中央新幹線の早期整備推進について、特段の御配慮をお願いいたします。

### **< 都市基盤等の整備充実 >**

#### **面的整備等の推進**

関西文化学術研究都市建設促進法に基づく整備はもとより、科学技術基本計画における国際研究開発拠点としての整備が求められている本都市は、さらなる整備促進が必要な状況であります。

つきましては、独立行政法人都市再生機構が行う土地区画整理事業（木津地区、南田辺地区、高山地区）や、その他の開発事業者が行う面的整備、並びに公共公益的施設の整備を推進されますようお願いいたします。

また、本都市の整備推進における都市再生機構の役割は、きわめて大きな位置を占めており、21世紀の都市づくりという長期的な視点に立って、今後とも主導的な役割を果たし、早期完成を目指した事業推進を図られるよう特段の御配慮をお願いいたします。

## 都市基盤の整備推進

次の項目について、整備推進をお願いいたします。

河川（井関川、<sup>いぜきがわ</sup>煤谷川、<sup>すすたにがわ</sup>穂谷川等）

下水道（木津川上流流域下水道及び本都市関連の公共下水道等）

交通結節点（三山木地区、狛田駅周辺、祝園駅西、木津駅前等の土地区画整理事業）



三山木駅高架化



祝園駅前付近

### < 都市建設への支援 >

#### 関西文化学術研究都市建設推進方策調査

引き続き、本調査を実施されますようお願いいたします。

#### 文化学術研究交流施設「けいはんなプラザ」の活動支援

株式会社けいはんなが行う研究交流促進事業、中小・ベンチャー企業支援、施設整備等の事業実施について、特段の御配慮をお願いいたします。

## **次世代ロボット研究開発の推進**

都市再生プロジェクト「大阪圏における生活支援ロボット産業拠点の形成」を推進する中核的な拠点の一つである本都市において、次世代ロボットの実証実験や研究開発がさらに促進されますよう、特段の御配慮をお願いいたします。

## **「平城遷都1300年記念事業」の推進**

2010年に開催する「平城遷都1300年記念事業」は、今後の我が国の文化・観光ばかりでなく、都市政策等にも大きく寄与し、多様な文化交流を通じた我が国の国際貢献に資するものであります。

つきましては、「平城遷都1300年記念事業」について、ビジット・ジャパン・キャンペーンでの重点的展開とともに、平城宮跡会場における展示や催事、及び関西広域で開催する国際コンベンション等への積極的な参加をお願いいたします。



(参考1)

## 関西文化学術研究都市における 新産業創出の取り組み例

### (1) 知的クラスター創成事業 (平成14年度～)

- ◆産学官参加機関数 157機関 (38大学、13研究所、100企業、6支援機関)
- ◆プロジェクト数等 14プロジェクト 43テーマ (H18年度上期末現在)

#### ■知的クラスター創成事業の成果 (平成14年度～18年度上期末実績累計)

##### 商品化 23件

- ・仮想音源オーディオ (PLUPLU)
- ・着信メロディ自動生成システム
- ・マイクロレイ解析ソフト
- ・三次元小型応力センサ (3軸力覚センサ)
- ・医療用超微量分注器 (ナハビクター) など

##### 大学発ベンチャー創出 11件

- ・比較ゲノム解析プログラムの事業化
- ・バーチャルコンベンションの事業化
- ・知的照明の実用化 など

##### 技術移転 39件

##### 特許出願 213件 (うち海外33件)

##### 公的実用化開発制度への引継ぎ 31件

- ・文部科学省大学発ベンチャー創出推進事業
- ・経済産業省地域新生コンソーシアム
- ・京都府けいはんな新産業フロンティア事業 など

##### プロトタイプ開発 137件



商品化の例 (PLUPLU)



商品化の例 (ナハビクター)

### (2) 次世代ロボットの研究開発

- ◆関西経済連合会他・関西次世代ロボット推進会議 (平成15年度～)
- ◆「関西圏における次世代ロボット産業の国際拠点構想」発表 (平成15年度)
- ◆都市再生プロジェクト「大阪圏における生活支援ロボット産業拠点の形成」決定  
ATR、奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学など学研都市に集積する研究機関が参画 (平成16年4月)
- ◆NEDO「次世代ロボット実用化プロジェクト」プロトタイプ開発事業に本都市から3件採択 (ATR、奈良先端科学技術大学院大学、ニルバーナテクノロジー) (平成16年6月)
- ◆「けいはんな学研都市知的特区」に『ロボット公道実験円滑化事業』追加 (平成17年7月)  
近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅構内にて実証実験 (平成18年5月、8月)

#### ■関西文化学術研究都市における次世代ロボット研究開発例■



ATR:コミュニケーションロボット「ロボビーR」と「ロボビーM」



奈良先端科学技術大学院大学:  
案内ロボット「たけまるくん」と  
受付案内ロボット「ASKA」



同志社大学:  
人間協調型介護ロボット  
(知的クラスター創成事業)

### (3) 技術交流と技術の産業化への取り組み

- ◆産学官交流の促進及び近隣の産業集積地との連携・技術交流
  - ・けいはんな新産業創出・交流センター開所（平成17年4月）  
産業クラスター形成拠点「KITコミュニティ形成事業」の推進  
同センターと関西経済界の非営利組織であるアイ・アイ・エス(新事業創出機構)が組織統合（平成18年10月）
  - ・経営と研究開発を考える「R&Dサマーフォーラム」開催
  - ・東大阪市とのコーディネータ交流会、四條畷市との産学官交流会
  - ・同志社大学けいはんな産学交流会
  - ・NAIST産学連携フォーラム(奈良先端科学技術大学院大学)
  - ・(財)奈良県中小企業支援センターとの産学連携交流会



- ◆交流・連携促進のための学研都市外への情報発信
  - ・「知的クラスター」関連フォーラム、成果発表会等開催
  - ・京都商工会議所・関西文化学術研究都市研究成果・技術交流セミナー開催
  - ・京都外国企業誘致連絡会との連携による外国企業向け誘致活動の展開
  - ・奈良先端科学技術大学院大学フォーラムの東京開催(シーズの発信)
  - ・奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学リエゾンオフィスは東京に事務所開設
  - ・奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学、大阪電気通信大学はクリエイション・コア東大阪に産学連携オフィス開設
- ◆学研都市の研究成果等のデータ発信
  - ・「関西研究・技術開発連携促進データマップ」をWebで公開
  - ・「関西文化学術研究都市解放特許活用ガイド」発行
  - ・けいはんな研究論文アブストラクトをWebで公開

### (4) ベンチャー企業育成への取り組み

- ◆知的クラスター創成事業を通じた大学発ベンチャーの創出:11社 (H18年度上期末現在)
- ◆インキュベーション施設の整備
  - ・「京都府けいはんなベンチャーセンター」(けいはんなプラザラボ棟内:31者・企業)
  - ・大阪府等による「津田サイエンスヒルズ・インキュベータ」(津田サイエンス・コア内:3者・企業)
- ◆けいはんなベンチャービレッジ(精華・西木津地区内:3区画、2社)



( 参考 2 )

## 関西文化学術研究都市に関する主な経緯

- 昭和53年 9月 「関西学術研究都市調査懇談会（座長：奥田 東 京都大学元総長）」発足  
11月 関西学術研究都市構想の調査を進める旨の内容を盛り込んだ「近畿圏基本整備計画」を内閣総理大臣決定
- 昭和58年 3月 関西経済連合会会長、3府県知事、学識経験者等を代表委員とする「関西文化学術研究都市建設推進協議会」発足
- 昭和60年 9月 「関西文化学術研究都市関係省庁連絡調整会議」（11省庁の局長等で構成）設置
- 昭和61年 6月 「(財)関西文化学術研究都市推進機構」設立  
9月 「関西文化学術研究都市建設促進議員連盟」発足  
11月 自由民主党政務調査会「関西文化学術研究都市建設特別委員会」設置
- 昭和62年 6月 「関西文化学術研究都市建設促進法」公布・施行  
10月 建設促進法に基づく「関西文化学術研究都市建設基本方針」決定（総理府告示第24号）  
10月 第1回「関西文化学術研究都市に関する閣僚懇談会」（16大臣・長官で構成）開催
- 昭和63年 3月 建設基本方針に基づく3府県建設計画を内閣総理大臣承認  
4月 国土庁「関西文化学術研究都市建設推進室」設置  
4月 第2回「関西文化学術研究都市に関する閣僚懇談会」開催
- 平成元年 8月 「(株)けいはんな」設立
- 平成 2年12月 第3回「関西文化学術研究都市に関する閣僚懇談会」開催
- 平成 5年 4月 文化学術研究交流施設「けいはんなプラザ」開設
- 平成 6年 9月 「けいはんな学研都市フェスティバル'94」開催(都市びらき)  
~ 11月
- 平成 8年 4月 国土庁大都市圏整備局長の諮問を受け、学識経験者、(財)関西文化学術研究都市推進機構理事長及び3府県等の代表者で構成するセカンド・ステージ・プラン（SSP）推進委

- 員会が、「関西文化学術研究都市の今後の整備方策について」答申
- 7月 (財)関西文化学術研究都市推進機構理事長、学識経験者及び3府県・地元6市2町・立地機関の代表者等で構成するSSP事業推進会議設置
- 平成9年4月 「関西文化学術研究都市建設基本方針」変更（総理府告示第15号）
- 平成10年5月 SSP事業推進会議は「SSPの実現化を目指して」発表
- 平成13年4月 「けいはんな新世紀戦略プログラム」を発表
- 平成14年5月 SSP事業推進会議は立地環境整備に関する「とりまとめ」と「提案」を発表
- 平成16年5月 SSP事業推進会議は「学研都市プロジェクトの総括と展望」、「学研都市プロジェクトの現状到達点と評価」、「新世紀戦略プログラムの後期重点プロジェクト」を発表
- 平成16年9月 関西文化学術研究都市の明日を考える懇談会設置（平成17年3月まで計5回開催）
- 10月 自由民主党政務調査会「関西文化学術研究都市建設特別委員会」が「近畿圏整備委員会」へ統合
- 11月 関西文化学術研究都市「都市びらき10周年」記念式典開催
- 平成17年3月 関西文化学術研究都市の明日を考える懇談会は、提言を取りまとめ国土交通省へ提出
- 平成17年8月 国土交通省はSSP後の新たなプランを策定するため「関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン策定委員会」を設置
- 平成18年3月 「関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン策定委員会」による「サード・ステージ・プラン ～学研都市の新たな展開を目指して～」の策定
- 11月 (財)関西文化学術研究都市推進機構理事長を座長に、学識者、3府県、地元6市2町、立地機関の代表者等で構成する「関西文化学術研究都市サード・ステージ推進会議」設置

(参考3)

# 関西文化学術研究都市の近況

## けいはんな線駅構内でロボット実証実験



平成18年3月27日、大阪都心から本都市への重要なアクセス路線となる近鉄「けいはんな線」(生駒駅～学研奈良登美ヶ丘駅間)が開業しております。大阪市営地下鉄中央線との直通運転により、本都市から東大阪・大阪・ベイエリアまでつながり、本都市と大阪中心部の本町が30分台で結ばれております。

この機会に、本都市と東大阪・大阪とのゆめはんな連携事業として、沿線地域で相互交流と連携を深めるイベントを3月22日のキックオフ・シンポジウムを皮切りに約3ヶ月間実施されました。

「ゆめはんな」とは、本都市から大阪ベイエリアにいたる地域を結ぶ近鉄けいはんな線と地下鉄中央線の統一愛称です。

また、学研奈良登美ヶ丘駅において、ATRが実施主体となり、5月末及び8月末からの各約2週間にわたりロボット実証実験を実施しております。



関西文化学術研究都市、愛称「けいはんな都市」は、厳しい経済環境の中ではありますが、関係機関等の御支援・御協力により、比較的着実に建設が進んでいます。特に、平成14年度に文部科学省の知的クラスター創成事業に本都市の「ヒューマン・エルキューブ産業創成のための研究プロジェクト」が選定され、さらに15年4月には構造改革特別地域法に基づく「けいはんな知的特区」認定がなされるなど、知の集積を活かした新産業創出への活動が盛んになっています。ここでは、関西文化学術研究都市の近況をカラー写真とグラフを中心にして簡単にまとめました。

## 関西文化学術研究都市最近の主な出来事

### ■平成17年度■

4月

- ◆「けいはんな新産業創出・交流センター」開所

6月

- ◆北側前国土交通大臣(けいはんな都市視察①)
- ◆棚橋前内閣府科学技術政策担当大臣(けいはんな都市視察②)

7月

- ◆「(けいはんな学研都市知的特区) 変更認定  
(ロボット公道実験円滑化事業追加、当初認定はH15/4)

11月

- ◆関西文化学術研究都市と北京市中関村科技園区は交流協定締結  
調印者：財団法人関西文化学術研究都市推進機構  
北京市人民政府中関村科技園区管理委員会  
場 所：北京市内

- ◆ロボット公道実験実施  
(奈良先端科学技術大学院大学、(けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会)

12月

- ◆(株)河内金属製作所開所(氷室・津田地区)

1月

- ◆香椎化学工業(株)カシーテクニカルセンター開所(氷室・津田地区)

3月

- ◆KEC生駒試験所(けいはんな試験センター)開所(精華・西木津地区)
- ◆関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン策定委員会(は  
同プランを策定③ (第1回 8/19開催、第2回 1/19開催、第3回 3/17開催)
- ◆近鉄(けいはんな線)開業④
- ◆(株)加地(けいはんなR&Dセンター)開所(精華・西木津地区)

### ■平成18年度■

4月

- ◆関西文化学術研究都市・北京市中関村科技園区交流協定締結記念  
フォーラム開催⑤
- ◆環境衛生薬品(株)生活圏環境衛生研究所開所(精華・西木津地区)

5月

- ◆KAGOYA-JAPAN(けいはんなラボ)開所(精華・西木津地区)
- ◆ロート製薬(株)ロートリサーチビレッジ京都開所(木津地区)
- ◆ロボット実証実験実施 (8月にも実施、表紙写真)  
(近鉄(けいはんな線)学研奈良登美ヶ丘駅構内、実施主体：ATR)

6月

- ◆財団法人関西文化学術研究都市推進機構設立20周年

7月

- ◆(株)キタムラ開所(氷室・津田地区)
- ◆建設推進協議会要望活動(写真は谷垣前財務大臣)⑥

8月

- ◆津田サイエンスヒルズ「まちびらきフェスタ」
- ◆(株)ウィルコンサルタント(けいはんなセンター)開所(精華・西木津地区)

9月

- ◆日本インバータ(株)開所(氷室・津田地区)



# 関西文化学術研究都市の建設状況

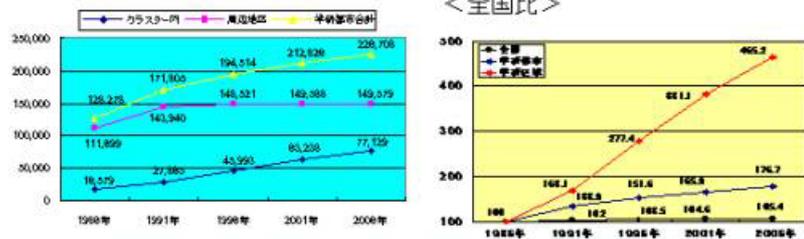
関西文化学術研究都市は、京都府、大阪府、奈良県の3府県6市2町にまたがる地域に昭和62年（1987年）より本格的建設が始まりました。その規模はおおむね右のとおりです。

地区区分	面積(ha)	想定人口
文化学術研究地区	3,600	210,000
周辺地区	11,400	200,000
合計	15,000	410,000

## ■人口の推移

20年間で文化学術研究地区の人口は約4倍になりました。また、都市全域の人口は想定人口に対し50%を越え、約22万人になりました。なお、この間の日本全国の人口は5.4%増になっています。（各年4月1日現在）

また、1986年を100とすると、2006年は学研地区465、都市全域176と日本全国105を大幅に上回っています。

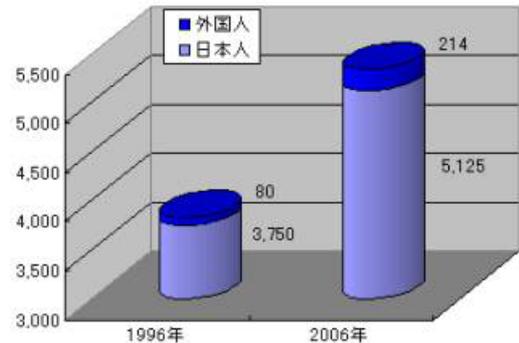


地区区分	1986年	1991年	1996年	2001年	2006年
文化学術研究地区	16,579	27,865	45,993	63,238	77,129
周辺地区	111,699	143,940	148,521	149,588	149,579
合計	128,278	171,805	194,514	212,826	226,708

## ■都市内研究者の推移

都市内の学術・研究施設等に勤務する研究者（管理スタッフを含む）は増加しています。特に、外国人研究者の増加が顕著です。（推進機構実施アンケート調査結果・各年4月1日現在）

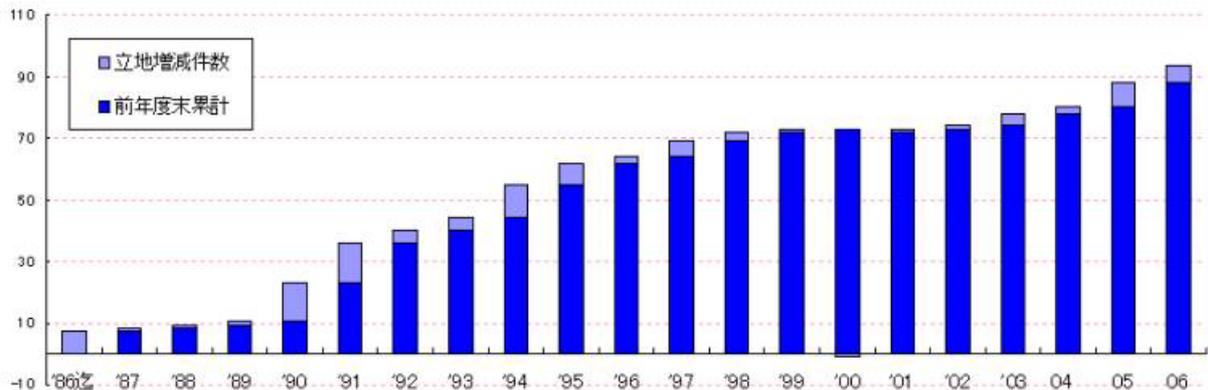
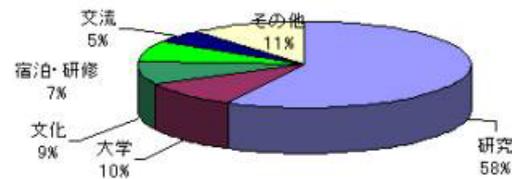
	1996年	2006年
外国人	80	214
日本人	3,750	5,125
合計	3,830	5,339



## ■都市内立地施設数の推移と施設の用途別割合

毎年都市内に新規施設が立地していますが、2003年以降は増加傾向にあります。また、施設の内容は、研究施設だけでなく、学術や文化施設等も多数あります。2006年10月現在で立地施設数は94、進出機関数は約250になります。

（グラフデータは年度末数値、2006年は10月末日現在）



# トピックス

## ■都市内への立地施設・大型生活関連施設の新規立地



ロート製薬㈱



同志社大学 学研都市キャンパス



学研都市病院

ロート製薬㈱は、5月、本都市の木津地区において基盤技術研究拠点となる研究所を開設しました。当所では、機能性化粧品や食品分野の強化を図ることとしております。

また、同志社大学は、11月、本都市の精華・西木津地区に「学研都市キャンパス」を開設しております。同キャンパスは、医工連携を含む新たな理工系研究施設として21世紀に求められる新たな学術フロンティアの開拓拠点として位置付けています。

また、大型商業施設[ユータウンけいはんな(H17/11オープン)他]や、医療施設[学研都市病院(H18/4開院)他]等の大型生活関連施設等の立地が進められています。

## ■第5回産学官連携推進会議にて推進機構他が産学官連携功労者表彰・総務大臣賞を受賞



平成18年6月10日、11日に内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会、日本学術会議が主催して開催された、第5回産学官連携推進会議において、「けいはんな情報通信オープンラボにおける研究開発の推進」の取り組みが、産学官連携功労者表彰・総務大臣賞を受賞し、けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会、関西経済連合会、関西文化学術研究都市推進機構が表彰されました。

今回の受賞理由は、けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会の活動が、「関西地域における情報通信技術研究開発の産学官連携拠点として、多様なネットワークロボットを連動させ小型車両ロボット

の行動実験を実施するなど、活発な活動を展開している。また、世界初のGMP L Sキャリア間接総合実験を実施するとともに、その国際標準化に多大な貢献をした。」ことなどが評価されました。

## 関西文化学術研究都市の主な建設推移

1978	関西学術研究都市調査懇談会(奥田懇)発足	1994	けいはんな学研都市フェスティバル (学研都市「都市びらぎ」)
1983	関西文化学術研究都市建設推進協議会設立	1996	関西文化学術研究都市セカンド・ステージ・プラン答申
1984	(財)国際高等研究所設立	2000	京奈和自動車道京都府域全通
1986	(財)関西文化学術研究都市推進機構設立	2002	国立国会図書館関西館開館 第二京阪道路「巨椋池IC～枚方東IC」開通
1987	関西文化学術研究都市建設促進法施行	2003	私のしごと館本格稼働
1988	京奈和自動車道「城陽～田辺西」開通	2004	NICTIけいはんな情報通信オープンラボ開所 「都市びらぎ10周年」記念式典
1989	(株)けいはんな設立 国際電気通信基礎技術研究所(ATR)開所 JR学研都市線「長尾～木津」電化開業	2005	けいはんな新産業創出・交流センター開所
1990	ハイタッチ・リサーチパーク第一期オープン	2006	関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン策定 近鉄けいはんな線開業
1993	奈良先端科学技術大学院大学(NAIST)初回入学式 けいはんなプラザ竣工 (財)国際高等研究所開所 (財)地球環境産業技術研究機構(RITE)竣工		